

日本の海岸線を歩く会 報告書

2020年 12月 15日

報告者：友松知宏

1. 計画の概要

ブロック名	九州(第6回-2)
歩行区間	スタート地点 : 長崎県諫早市/JR 荒尾駅 ゴール地点 : 熊本県荒尾市/JR 新八代駅
実施期間	令和2年 11月29日(日) ~ 12月3日(水)
概算歩行距離	76.3Km
1人当費用	56,411円

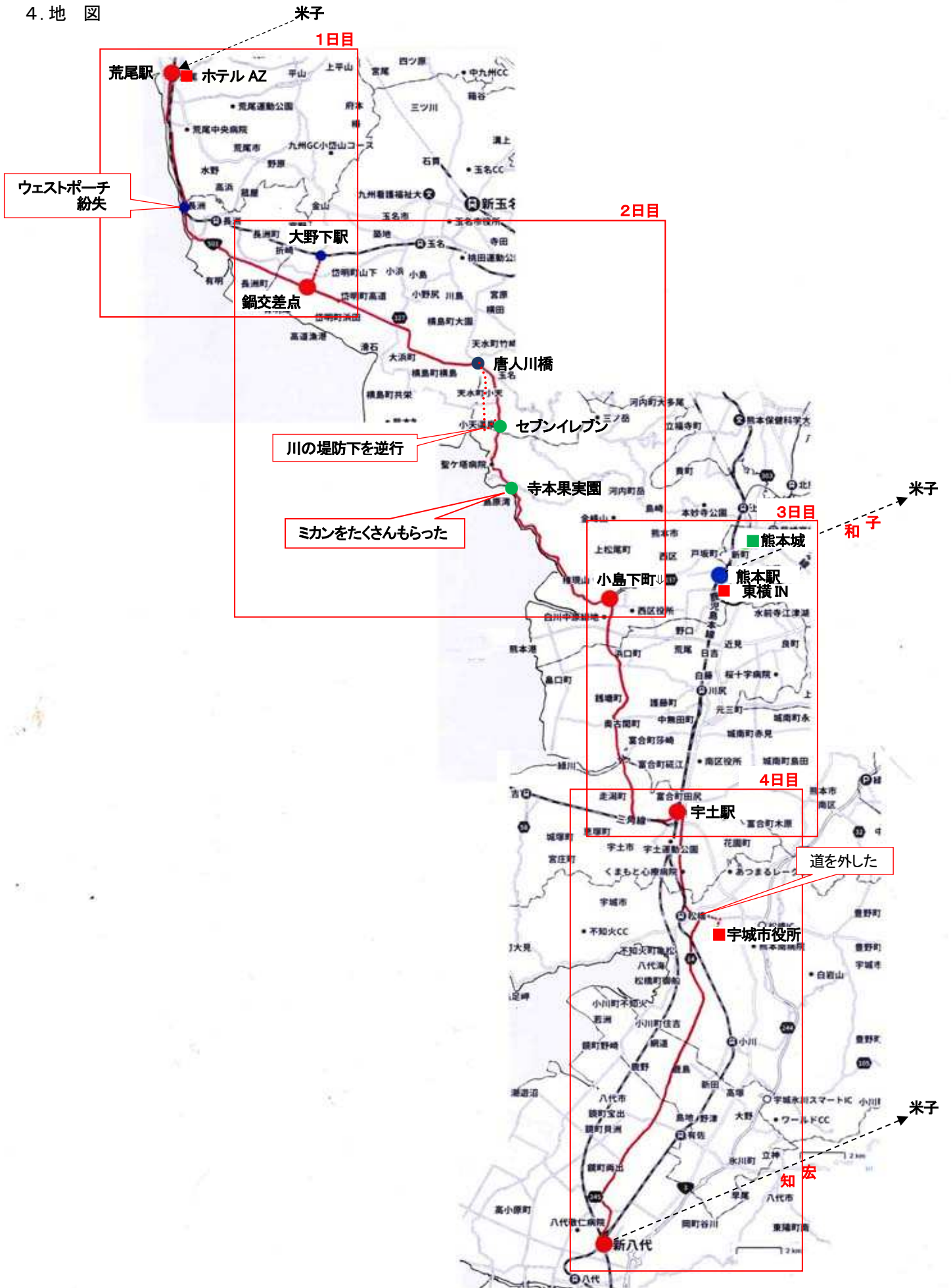
2. メンバー表

	役割・分担	氏名	ワケル期	備考(ワケルとの関係等)
1	リーダー・記録	友松知宏(80才)	8期	090-7774-8559 鳥取県
2	会計	友松和子(81才)		友松の妻 鳥取県

3. 歩行概要

	月日	出発地～	到着地	距離	歩行者	備考(宿泊)
1	11月 29日	JR 米子 06:26=(やくも4)=岡山=(さくら547)=久留米= 11:14 荒尾駅～長洲～17:14 大野下駅=17:21 荒尾駅(泊)		15.5	友松・和子	ホテルAZ
2	30日	荒尾駅 07:57=08:09 大野下駅=(タクシー)=鍋交差点 08:25～ローソン(天水町立花)～セブンイレブン(天水町部 田見～河内町船津(ミカンをもらう)～16:50 小島下町バス停 17:08=(九州産交バス)=17:38 熊本駅(泊)		24.4		東横IN
3	12月 1日	熊本駅 07:24=(産交バス)=07:48 小島下町～平木神社 (宇土走瀧町)～馬之瀬交差点～12:05 JR 宇土駅 12:10=(鹿児島 島本線)=12:23 熊本駅=(熊本城、城下観光)=熊本駅(泊) [和子] 熊本 17:02=岡山=22:15 米子=(タクシー)=帰宅		12.8		東横IN 和子帰宅
4	2日	熊本駅 07:00=(鹿児島島本線)=07:13 宇土駅～セブンイレブン (宇土松山町)～松橋181号交差点～09:45 宇城市役所/ここから 来た道をひき返す。 10:15 松橋14号線分かれ～鹿児島島本線跨線橋～北鹿野三差路 夢マート～千丁中学校～16:15 新八代駅 16:50=(さくら566) =岡山=(やくも27)=22:19 伯耆大山駅 和子迎えて帰宅		23.6		道を間違えた

4. 地図



5. 歩行詳細

11月29日(日)曇り

06:10 タクシー自宅出発。伯耆大山 06:26= (伯備線やくも4) =08:34 岡山 08:54= (新幹線さくら547) =10:58 久留米 11:14 = (鹿児島本線) =11:47 荒尾駅。歩行開始。

12:10 セブンイレブン(荒尾打越)で昼食。12:35~13:50 長洲町境。気温があがり、汗ばんできたので道端のコンクリートブロック塀でウインドブレーカーを脱ぎ、休憩。14:30 長洲港フェリーターミナル。前回(10月)歩いた普賢岳が海の向こうに見える。15:25 Fマート(長洲清源寺)で休憩。暑いポタージュで元気づく。

16:10 玉名市境。16:35 鍋交差点。ここでタクシーを呼ぶが、電話が通じない。予定より30分早く到着していたので、駅まで2キロを歩くことにする。17:05 大野下駅着。

17:14 同駅発=(鹿児島本線)=17:26 荒尾駅。17:40 ホテルAZに入館。

チェックインしようとして、ウェストポーチを着けていないことに気が付いた。パニックになり、どこで置き忘れたのかかわからず、休憩したコンビニに問い合わせたりするが、見つからない。少し冷静になり、途中で撮った写真を見ると、長洲港で着けていないことがわかり、ウインドブレーカーを脱いだ長洲の町境にしかないとの結論になり、探しに行くことにした。

長洲港の交番に届いていた。署員が二人がかりでしつこく聴くので違和感があったのだが、本人かどうかを確認していたらしい。最後に遺失届を書くと、奥からポーチを持ってきた。届いていないものと諦めて、現場に行くつもりになっていたのが、奇跡がおきたような気がした。待っていてくれたタクシーの運転手さんも喜んでくれた。



荒尾駅



玉名市境

11月30日(月)晴れ

ホテルAZ 06:50~荒尾駅 07:57=(鹿児島本線) 08:09 大野下駅。やはり駅前にはタクシーはおらず、キップ売り場の女性駅員に相談すると、電話で呼んでくれた。予約した人が来なくて、こちらを先にしてくれたらしい。表に出てきて「早く乗れ!」とタクシーに押し込まれた。親切な人である。

08:25 鍋交差点出発。このルートは、長洲港から新大浜橋までの10キロがほぼ直線で、歩道がしっかり確保されており、メニエール症候群の私も安心して歩くことができ、1時間に4キロ以上の距離を稼ぐ。09:00 滑石川新大浜橋~10:20 唐人川橋~10:30 ローソン(天水町立花) / 昼食。

ここで道は右折して国道501に入るが、今渡ってきた唐人川との間に農道があり、迷う心配はなさそうなので、車の往来がない農道を選ぶ。11:40 堤防に突き当たり、海岸線と勘違いし、西方向(のつもりだった)に転進。実際は一般河川の堤防で、北に向かって501を逆行したことが分かった。農道が微妙に曲折し、曇天で方角を見失っていた。往復1.5キロをロス。

12:20 熊本市河内に入る。

このあたりから登りになり、海を見下ろしながら歩く。道脇に軽トラの焼き芋屋台見つけて立ち止まる。日米の国旗を掲げ、店名が振っている。「月よりの使者/月光仮面産業KK」とある。悪いが笑ってしまう。

道の両側はミカン畑で、収穫の最中。河内中学校の対岸あたりの国道に面して選果場らしい建物があり、シャッターの前にミカンの袋がおかれて、2キロはありそうなのが1袋200円。つやつやに光っており、欲しいが、持てそうにない。



ミカンのダンダン畑



月光仮面産業KK



ザックに摘めるだけ頂いた

事務所の女性に半分だけ売ってほしいと訊ねると、奥から「要るだけ（ただで）持って行け」の声（が聴こえたような気がした）。その場で一つ試食すると、これがミカンかと思われるほどジュシーで甘い。欲呆けして、ザックやポケットに詰め込めるだけ詰め込んで、重くなったはずのザックが空になったのではと思えるようなルンルン気分でお別れした。

家に帰って一つ残ったのを食べながら、送ってもらえばよかったと後悔しているところへ、東京から届いた歳暮がなんと河内ミカン。一瞬、また何か間違ったかと絶句。いろんなことがあるものだ。

15:55 セブンイレブン（熊本市松尾町）。16:50 小島下町バス停。17:06 同発＝（九州産交バス）＝17:38 熊本駅着。駅隣の東横インに入館。

一休みし、駅構内の食堂街で馬刺しで乾杯。

12月1日（月）晴れ

07:24 熊本駅前発＝（九交バス）＝07:50 小島下町～ヤマザキ（浜口町鶴田）～09:50 セブンイレブン（休憩）～10:40 平木橋。

橋を下って平木神社（熊本市走瀉町）に立ち寄る。

この辺りは神社が多い。信仰に篤い、歴史のある土地柄なのだろう。

11:30 浜戸川を渡り、三角線に並行する57号線に突き当たり左折。

12:05 宇土駅着。

12:10 宇土駅＝（鹿児島本線）＝
12:23 熊本着。駅前から市電に乗る。
1乗り170円。一日フリーパスが500円。範囲を限られるが、熊本城や水前寺公園などの観光には便利で安い。いろんなデザインがあって、見るだけでも楽しい。熊本城前で下車。



平木神社

熊本城は1600年に加藤清正が築城。清正の死後1632年加藤家は改易され細川忠利が城主となる。（細川護熙 元首相は忠利の嫡流）

2016年の震災で13ヶ所の国指定重要文化財建造物すべてが被害を受けた。修復が始まっているが完成に20年かかる見通しで、石垣もいたるところで崩れ、また石垣の上の建物は、落ちないようにワイアで固定されている。

昨年、天守閣の外観修復を記念して特別公開が始まり、本年4月には高さ6mの見学通路が設置され、石垣の崩壊などを目のあたりに見るができるようになっている。



櫻の馬場城彩苑



数寄屋丸二階の石垣崩壊



大・小2櫓の天守閣

熊本城を出て、行幸橋袂でタクシーを拾い、城下町の風情を残す新町へ行く。

親切な運転手さんで、目的地に着くと、熊本城でもらってきた案内図に印をつけ、夫々に付き説明をしてくれた。おかげで、要領よく古い建物を回ることができた。



毒消しを商っていた薬屋さん



塩・胡椒などの調味料屋さん



明治7年創立の長崎次郎書店

熊本で感じた二つのこと。

一つは「くまもん」マーク

熊本県のシンボルマーク「くまもん」を何処へ行っても見かけることで、トイレを借りたコンビニに入ると、目の前に「もう一步前進！」と可愛らしくくまもんがよびかけてくる。

熊本駅のコンビニで自分用にくまもんボトルの球磨焼酎を買った。棚に「水害で困っている球磨を助けてください」とのメッセージが添えられてあり、昨年7月の豪雨により球磨川が氾濫。特別養護老人ホーム千寿園が水没し、入所者14名が死亡するという痛ましい事件への支援を呼び掛けていた。明日、23キロを歩かなければならず、重いものを買うつもりはなかったが、ホテルに頼んで自宅へ送ってもらった。



いま一つは「水」

熊本は水の都で知られている。

水前寺清子が芸名にした水前寺成趣園(水前寺公園)の池は阿蘇山からの伏流水が湧いてできていると言われる。公園には熊本城の後に行くつもりだったが、閉演の5時を過ぎてしまい、行くことができなかった。



その代わり新町界隈を歩いているとき、偶然、泉を見つけ、その傍らにあった水飲み場で一口飲んで甘みを感じ、前々回佐賀のラーメン屋で出された水を思い出した。あのとき、「この水は？」と訊いたら「阿蘇で汲んできた」と言っていた。あれと同じ味である。

休んでいるとハトが数羽よってきて、水遊びを始めた。熊本は水の都である。

市電で熊本駅に戻り、ホテルに預けた荷物を受け取り、ここで和子は別れて米子に帰った。

[和子]

熊本駅 17:02 = (新幹線さくら 566) = 19:41 岡山 20:05 = (伯備線やくも 27号) = 22:15 米子

12月2日(火) くもり

今回、出発間際に、最終到着地点を新八代駅に伸ばして地図も若干変更したために、携帯用地図に欠落が生じ、宇土～松橋町間6キロを地図なしで歩き、道を誤った。

熊本駅発 07:00 = (鹿児島本線) = 07:13 宇土駅。国道14号を南下。08:30 セブンイレブン(宇土松山町) / トイレ休憩。09:00 宇城市境、09:20 松橋交差点。その後50mほどに斜め右方向へやや細い道があったが、広い方が本道と思い込み直進。ある筈の跨線橋がないので、停まっていた車の女性に道を尋ねるが14号線を知らないという。その後ほかの2台に同じ質問をするが、いずれもわからない。

近くに市役所の建物が見えるので、そこで訊くことにする。案内所の女性も頭を傾げたが、備え付けの地図で探してくれて、ようやく14号線の右折箇所を通過したことが分かった。近道があるらしいのだが、再度迷う危険もあり、もと来た道をひき返す。それと思われる交差点にスタンドがあり、確認すると、この道を行けば良いと教えてくれた。1時間のロス。10:30に鹿児島本線の跨線橋を超えた。気持ちにゆとりができ、道々目に付いた神社などをスナップしながら歩く。



11:20 F マート(松橋豊川)で昼食。13:00 北鹿野交差点手前の民家前で休憩。14:15 夢マート(鏡町下有佐)。15:40 千丁中学校交差点を左折。犬を抱いて散歩中の女性に道を確認。千丁駅方面の標識があり、新八代駅方向に右折。16:12 発に間に合わせようと急ぐが、地図の描画と違って曲折があり、見込みより時間が掛かり、予定の列車に5分遅れて16:17 新八代新幹線駅に到着。

駅の売店で、道中飲みたかった球磨焼酎のカップ入りとつまみを買ひ、次の16:50 大阪行さくら566に乗車。19:41 岡山着。20:05 同発。22:14 伯耆大山着。和子の迎いで帰宅。

6、費用

交通費	JR 米子⇄博多／熊本／新八代	61,410 円
	JR 九州内移動	4,940 円
	タクシー	5,000 円
	小 計	71,350 円
宿泊費等	宿泊費	17,817 円
	食事代	14,710 円
	小 計	32,527 円
雑費	入場料等	2,880 円
	その他 (送料)	6,064 円
	小 計	8,944 円
合計		112,821 円

一人当たり 56,411 円

7、新型コロナ対策

この計画は6月実施の予定であったが、新型コロナを考慮して、延期していた。9月に入って、コロナが下火になるかに見え、政府もGO-TOキャンペーンを大々的に喧伝している様子から、注意すれば安全と判断し、10月に実施した。計画では、普賢岳登山と諫早市小長井駅～熊本駅歩行をめざしたが、肥後山口駅手前でレンタカーを道の縁石に乗り上げ、車を痛めてしまうというアクシデントがあり、途中の荒尾駅で中断していたのを、今回残りの荒尾～熊本に、八代までを追加して実施した。

海岸線を歩く限りは人に出会うことは稀であるが、人の集まる場所は配慮が必要で、公共交通機関、コンビニ、ホテル、レストラン、観光地等ではマスクを着用。体温チェック、消毒用アルコールなど各施設のコロナ対策にも確りと協力した。

東横インでは従来、朝食がバイキング方式で提供されていたが、今回は皿に一人分ずつ盛り分けてあった。ホテルAZでは、薄いポリ袋が用意され、手袋代わりにして、食べ物をとった。

熊本城ではボランティアも観光客も例外なくマスクを着用しており、高校生の団体にも出会ったが、お互いに不安は感じていない様子で、ボランティアからは歓迎の声をかけられた。

GO-TOキャンペーンでホテル代が安くなり、また東横インでは千円のクーポン券をもらいありがたかった。

現在、第3次のブレークとなり、GO-TOキャンペーンも来年1月中旬まで中止される見通しで、再び緊張感が全国を覆っており、次回歩行もどうなるかわからないが、2月末に出水か川内まで、歩きたいと思っている。

余談であるが、昨日開催した、(私が一時社長を務めた)会社の株主総会で、同席した元役員が携行用のアルコールを所持しており、荷物になるが、これも検討の余地があると考えている。

以上